

子どもたちに世界を見せたい! 絵本や旅から広がる異国の魅力

みんな違うって大事なこと。世界は生物多様性! 植物も生物も人間も

企画・制作 / 中日新聞広告局



国際協力活動に熱心な原田さとみさん。イベントでは、フランス語で絵本を読んで、異なる文化の魅力を子どもたちに楽しく伝え、海外での経験から、第2の故郷パリで暮らした親子での楽しみ方から、ほっとけない世界の問題まで、お話は尽きません。そしてテレビ愛知新番組の口役で訪れたオーストラリア・ケアンズでの、世界自然遺産のサンゴ礁の海や熱帯雨林の大自然に抱かれて、生物多様性の大切さを伝えています。



Activity report
01
世界につながる
ママ・アンテナ

世界はいろいろ。みんな違うからおもしろい!



テレビ愛知アナウンサーの荒井千里ちゃんと船の上

先日、ナディアパークにある758(なごや)キッズステーション(※1)で「子ども子育てほっとフェスタ」が開催され、「世界につながるママアンテナ」と題した講演をさせていただきました。まずは絵本からスタート。フランス絵本を仏語と日本語で読みました。子どもたちは初めての仏語に興味深く耳を傾け、心地よさをうに聞いてくれました。

大自然に抱かれて、ご褒美みたいな日々でした。ケアンズは自然の宝庫!癒されました。

オーストラリア・ケアンズへテレビ番組(※2)のロケで行ってまいりました。海と森の世界自然遺産に囲まれたケアンズでの心地いい旅を満喫!お仕事なのに心身ともに癒されて帰ってきました。素敵なチャンスをお知らせ感謝です!ケアンズは、エメラルドグリーン

の珊瑚礁が2000kmにも渡る世界最大の海洋生物の楽園。グレートバリアリーフがユネスコの世界自然遺産に登録されています。山側にも世界自然遺産の熱帯雨林が約9000ヘクタールに広がります。およそ1億数千万年前にさかのぼる世界最古の森。ケアンズは自然の宝庫!ヒールングスポットなのです。

海外への旅は、私の活動の原点かも。ほっとけない世界の問題に直面します。絵本の後は、親子での海外旅行のお話。息子を私の第2の故郷パリへ初めて連れていったお話から。「その旅は3歳の息子でも楽しんで過しやすいうち南仏ニースから電車やバスでゆっくり北上し、パリへ到着。騒音けたたましいパリの街に降り立った時、これまでは一人で立っていたパリに、今小さなわが子の手を引いて二人でここに居る。夢のような現実に、感無量で涙がポロリ



と流れました。そして子どもとのパリ滞在で、新しい発見に驚きます。例えば数あるパリの素敵な公園は大人がロマンティックにデートするところだと思っていたら、子どもの砂場や遊具が実はあったりして。そして息子が5歳になって再びパリを訪れた際には、アパートで滞在。古いパリの街ならではの暮らしの不便も出てきました。玄関のドアの鍵が古くて重くて開けられないことも。そんな時、息子は「おれに任せろ」と手伝います。異国での数々の難関を柔軟な息子のアイデアで解決しました。小さいけれどシントルマン、5歳にしてなかなか頼もしい存在でした!わが家は海外への旅が大好きで、家族3人でいろんな国へ行きました。そんな時、物こいをする子どもたちに出会うことも。心が張り裂けます。ギリシャでは、息子と同じ歳くらいの少年が、薔薇の花を

大自然の懐に抱かれてのこの旅で感じたことは、生物多様性の重要性。世界遺産である熱帯雨林では木が倒れてもそのままにして人が手を加えません。自然のまま、自然の摂理を大事にします。すべてが自然の中では意味のあること。

今年10月、名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議COP10が開催され、地球の問題解決に向けて話し合われます。海水温の上昇でサンゴが死滅する白化現象、森林伐採での砂漠化問題など、人間の軽率な行動の犠牲で世界中の生態系が大きく崩れていきます。地球が病めば、生物多様性の一員である私たち人類の魂も元気がなくなり、奇跡的なバランスで様々な生き物が支え合う、自然からの恩恵で人類は生かされています。謙虚になって、一人一人が、自然を「守る」という行動を起こす時!森や川や海に耳を傾け、自然の声を聞いてみま

自然からの声に耳を傾けて!そこには地球の平和へのヒントがある!



クレートバリアリーフをシーウォーク。お魚さんがいっぱい!

次世代に残すためにすべきこと、一緒に考え、素晴らしい思っています。COP10会期中にはさまざまなイベントが行われます。ぜひ皆さんに参加していただき、美しい地球を



世界自然遺産の熱帯雨林の森

(※1) 6月28日から始まりましたテレビ愛知の情報番組「3時のツボッ!」(月曜~木曜・午後3時~3時30分、金曜・午後3時~3時35分放送)。メインパーソナリティーは名古屋が誇るツボッ!リオン。隣で支えるのはテレビ愛知特約のアナウンサー・荒井千里ちゃん。原田さとみは金曜レギュラーとして毎週出演。ぜひご覧ください。

原田さとみ (タレント) <http://satomiharada.com>

環境負荷をかけず、人道的で、持続可能な・地球にも人にも優しい「エシカル・ファッション」のコーディネーターや、途上国の貧困撲滅を目指す「フェアトレード」の普及活動、JICA中部なごや地球ひろばサポーターとして、親子向けの読み聞かせイベント「世界と出会う絵本ひろば」を主宰するなど、多方面で活躍中。さらに、じゃ口からのおいしい水に感謝して「コップなごや水寄金」<http://cupnagoya.org> を設立。レストラン・カフェで出される無料のお水に対して寄付をしていただく水基金です。基金は木曾川流域支援、山間部と都市部の人・コトモの交流に使われます。



- エシカル・ペナロー株式会社代表 ● フェアトレードタウンなごや推進委員会 世話人
 - まいまい狂言会 ● 「コップなごや水寄金」世話人 <http://cupnagoya.org>
 - 世界と出会う絵本ひろば「ルプ」主宰 ● JICA中部なごや地球ひろばサポーター
- 原田さとみ主催「世界と出会う絵本ひろば」絵本の読み聞かせの会は、7月24日(土)午後2時から「JICA中部なごや地球ひろば」で開催!
- JICA中部なごや地球ひろば <http://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/index.html>

さとみのフランス映画のススメ

8本のフランス映画がやってきます!「あの夏の子供たち」明日から公開!

私がパリに住んでいたころ、フランス映画やヨーロッパの秀作をパリの映画館をほしごしてよく観たものです。1日に6本観たことも、そんな私好みの映画プロデューサーが主人公の映画「あの夏の子供たち」、父と家族と仕事の間で立ちまわす、ちょっと切ない展開ですが、前向きです。舞台はパリ、この映画を皮切りに、日本のフランス映画がやってきます!名演小劇場で明日から上映!どの作品も個性あふれる魅力的!是非7月10日(土)からの「あの夏の子供たち」で、パリを感じてください!

「フランスシネマフェスティバル2010」
7月10日(土)~9月公開、名演小劇場
TEL 052-931-1741 URL <http://meien.org>



売りにレストランのテーブルをまわっています。たくましく生きる姿に涙が溢れました。温かい食事と願いを込めてその少年に多めの薔薇代を手渡しました。でも根本の問題解決にはなりません。これから私にできることは何だろうか、このままではいけない、ほっとけない。世界中の子どもたちがみな平等に幸せに暮らせるよう、お役に立てる国際協力を続けたい。そして、お母さんとしてできることは、これからの子どもたちに、世界の現状を知るチャンスを作ること。世界中の人々を思いやつて、優しく強い心で問題を解決できる人を育てたい!そんな私の思いを聞いていただきました。

(※1) 758キッズステーションからのお知らせで8月8日(日)まるはちの日、午後2時~4時、ナディアパーク2階アトリウムにて、登山家・冒険家(株)モンベル会員の辰野勇さんをゲストに「夢と冒険 野遊びのススメ」と題して、子どもの野外教育、自然との共生などを話題にトークイベントを開催します。聞き手は、原田さとみ。10月のCOP10のお話もします!申込不要。参加無料。

(※2) 世界と出会う絵本ひろば「ルプ」では、毎月第4土曜日の午後2時から名古屋市の国際協力機構・JICA中部なごや地球ひろば1階「カフェ クロスロード」にて参加無料で開催。原田さとみと10人のメンバーで、いろんな国の絵本をいろんな言語で読んでいます。